

中学部の学習の様子⑥（第1回ふれあいタイム）

中学部では「ふれあいタイム」という名称で、各学期に1回ずつ校外学習を計画し、総合的な学習の時間に取り組んでいます。1学期は、将来の社会生活に役立つ力を身に付けることをねらいに、“栄養のバランスを考えた食事”を意識しながら買い物の計画を立て、公共交通機関（永井バス）を利用してベイシアに昼食を買いに出かけました。

校外学習当日は、とても気温が高かったため、バス停までは学校自動車で行きました。今回バス利用が初めてという生徒もいました。バスに乗るときには緊張した様子でしたが、落ち着いて乗車し、料金の支払いも上手にできました。ベイシアでの買い物では、買いたい品物が見つからなかったときに、自分から店員さんに聞いたり、セルフレジを使って自分で支払いをしたりなど、いろいろな経験ができました。



事後学習では、校外学習での経験を iPad や模造紙にまとめ、みんなの前で発表をしました。栄養のバランスを考えた食事の大切さを意識し、「買いたいものばかりを買うのではなく、買う必要のあるものを買うことが大事」という感想を発表する生徒もいました。とても良い学習になったと思います。

